

天栄中学校区における学校再編計画説明会

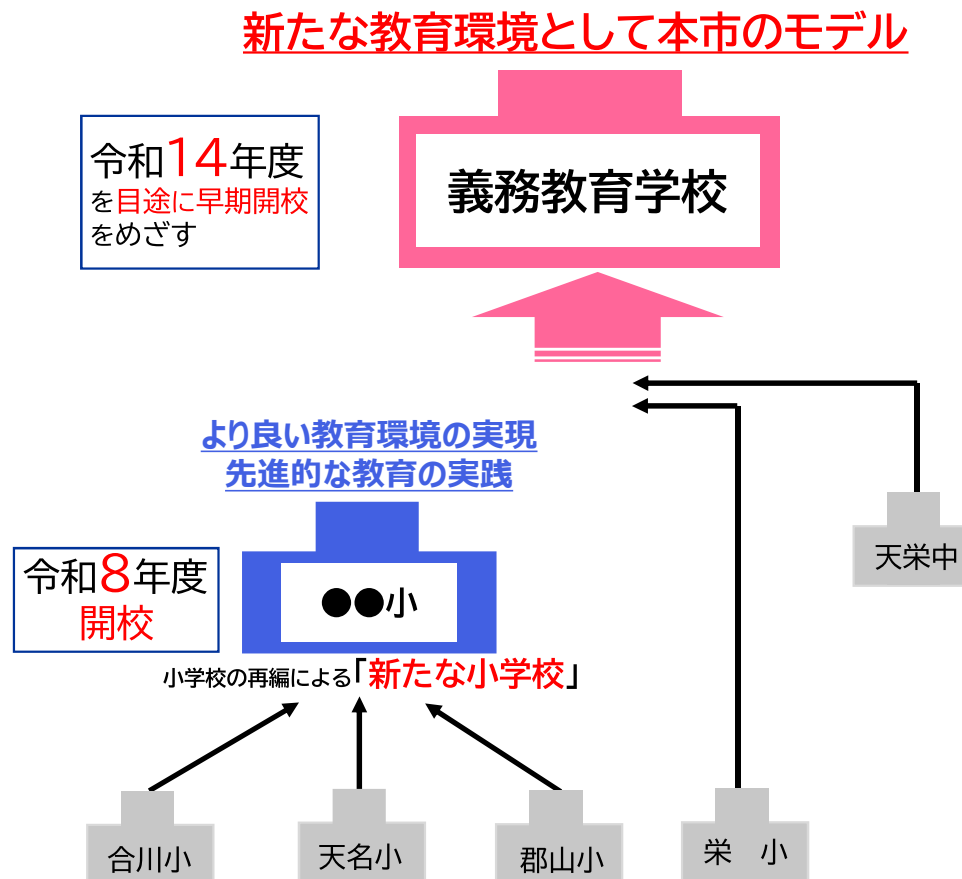
【本日の流れ】

①開会挨拶

②計画(素案)説明

③質疑応答

④閉会挨拶



「天栄中学校区における学校再編計画(素案)」

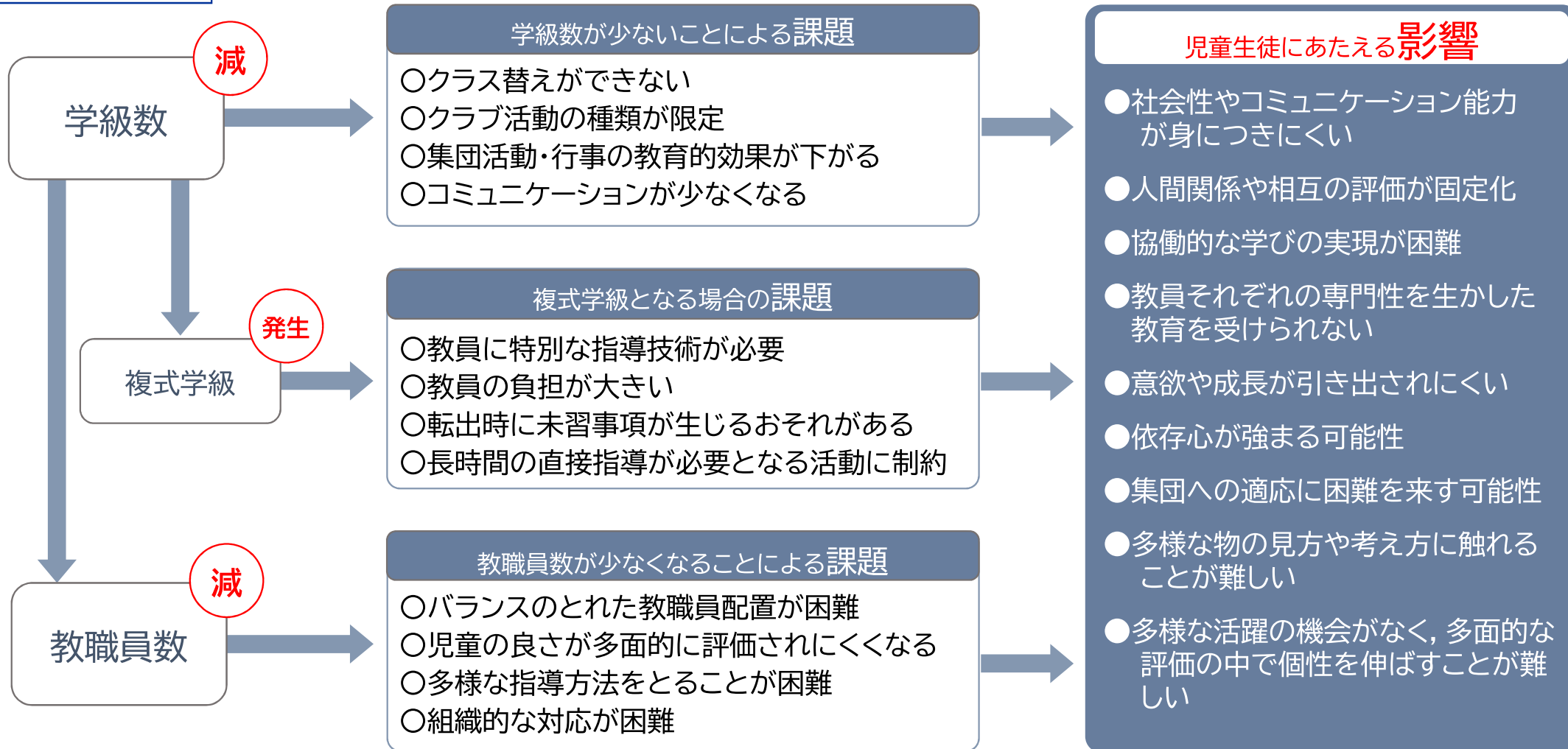
「義務教育学校」 の設置について

本市のモデル校ともなる新たな教育環境を創造するため、
義務教育の9年間の教育課程を見据えた「義務教育学校」の設置に向けた考え方を示す。

「新たな小学校」 の開校について

「義務教育学校」の設置までの期間に、合川小学校で令和6年度、天名小学校で令和8年度に発生する見込みである複式学級に対して、より良い教育環境を提供する必要があることから、今後の小学校のあり方を示す。

【素案P2-5】



「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き～少子化に対応した活力ある学校づくりに向けて～(平成27年1月27日文部科学省)一部抜粋」

天栄中学校区の現状について

天栄中学校区における学校再編計画(素案)説明会
令和5年9月9日

【素案P12】

1つの複式学級発生見込み時期 → 合川小令和6年度, 天名小令和8年度
 2つの複式学級発生見込み時期 → 合川小令和9年度, 天名小令和17年度
 郡山小学校, 栄小学校でも児童数の減少が続く見込み

■ 実数値による推計 ■ 推計値による推移

		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和15年度 (2033)	令和17年度 (2035)	令和20年度 (2038)	令和25年度 (2043)
合川小学校	普通学級児童数	69	68	60	56	52	50	54	60	54	53	49
	学級数	6	5	5	5	4	5	5	6	6	5	5
天名小学校	普通学級児童数	74	68	63	66	61	53	48	51	47	40	38
	学級数	6	6	6	5	5	5	5	5	4	4	4
栄小学校	普通学級児童数	150	143	133	122	111	113	103	124	124	109	91
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
郡山小学校	普通学級児童数	176	167	164	172	162	155	142	147	149	129	109
	学級数	6	6	6	7	7	7	7	6	6	6	6

合川小学校の令和6年度以降の児童数は、小規模特認校制度による入学者数は考慮していません。
(令和5年度「20年推計」を基に整理)

【素案P13-16】

小中一貫教育に関する国の動向

- 「小中一貫教育制度」の整備 (平成27年の学校教育法の改正等)
- **9年間を見通した新時代の義務教育の在り方について、検討していくことの必要性**
「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～(答申)」(令和3年1月26日中央教育審議会)

小中連携教育

小・中学校がお互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校教育から中学校教育への円滑な接続をめざす様々な教育

小中一貫教育

小・中学校が目指す子供像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育をめざす教育

	義務教育学校	小中一貫校
組織・運営	1人の校長, 1つの教職員組織 教員は原則, 小・中学校の両免許状を併有	小学校・中学校それぞれに校長・教職員 教員は各学校種に対応した教員免許状を保有
修業年限	9年 (前期課程6年(小学校段階), 後期課程3年(中学校段階))	小学校6年, 中学校3年
教育課程	9年間の教育目標の設定 9年間の系統性・体系性に配慮した教育課程の編成 ・小中一貫教育(独自教科)等の設定 ・指導内容の入れ替え・移行 ・柔軟な学年段階の区切りの設定が可能(5-4制, 4-3-2制 等)	

いずれの学校も施設の形態(一体型, 隣接型, 分離型)は問わない。
 施設一体型: 小学校と中学校の校舎の全部または一部が, 一体的に設置されている。
 施設隣接型: 小学校と中学校の校舎が, 同一の敷地内または隣接する施設に別々に設置されている。
 施設分離型: 小学校と中学校の校舎が, 隣接していない別々の敷地に設置されている。

【素案P13-16】

特徴①

柔軟な学年段階の区切りの設定が可能
(例)3-2-4 / 5-4 / 4-3-2

⇒小学校段階の学級担任制から中学校段階の教科担任制へ緩やかに移行することができ、いわゆる「中1ギャップ」の軽減が期待できる

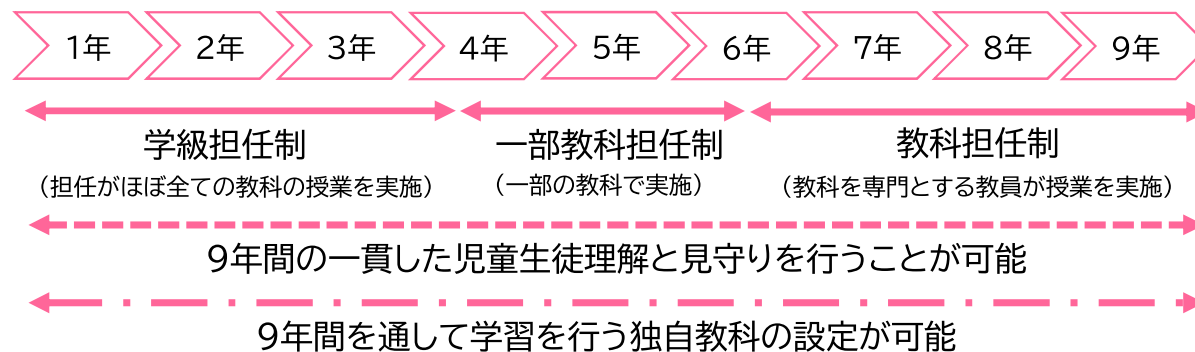
特徴②

9年間の系統的な学習活動や児童生徒理解を行うことが可能

1人の校長のもと教職員組織も1つであることで、教員同士の連携を図りやすい

国が示す9年間を通した教育課程、指導体制を構築するためには9年間を見通した教育課程が編成される「義務教育学校」の方が、**より効果的な教育活動を実現できる**

(例)義務教育学校



義務教育学校

「義務教育学校」の設置について

天栄中学校区における学校再編計画(素案)説明会
令和5年9月9日

【素案P13-16】

天栄中学校区の地域の特徴

歴史ある地域と
新たな住宅地域が共存

自然豊かな環境

近隣に高等教育機関
が立地

地域の多大な協力を
得ながら教育活動を展開

義務教育学校を設置することで

- 高等教育機関との連携により、先進的な取組を推進
- 児童・生徒や教職員との多様な関わりが可能
- 9年間の特色ある教育活動を展開

校内外で
多様な
交流や
つながり

地域の
活性化
が期待できる

新たな教育環境として本市のモデル校ともなる「義務教育学校」

- **令和14年4月**を目途に、**早期開校**をめざす
- **「特認校」を想定**して検討
(市内のどこからでも通学可能)

義務教育学校

新設校舎（施設一体型）

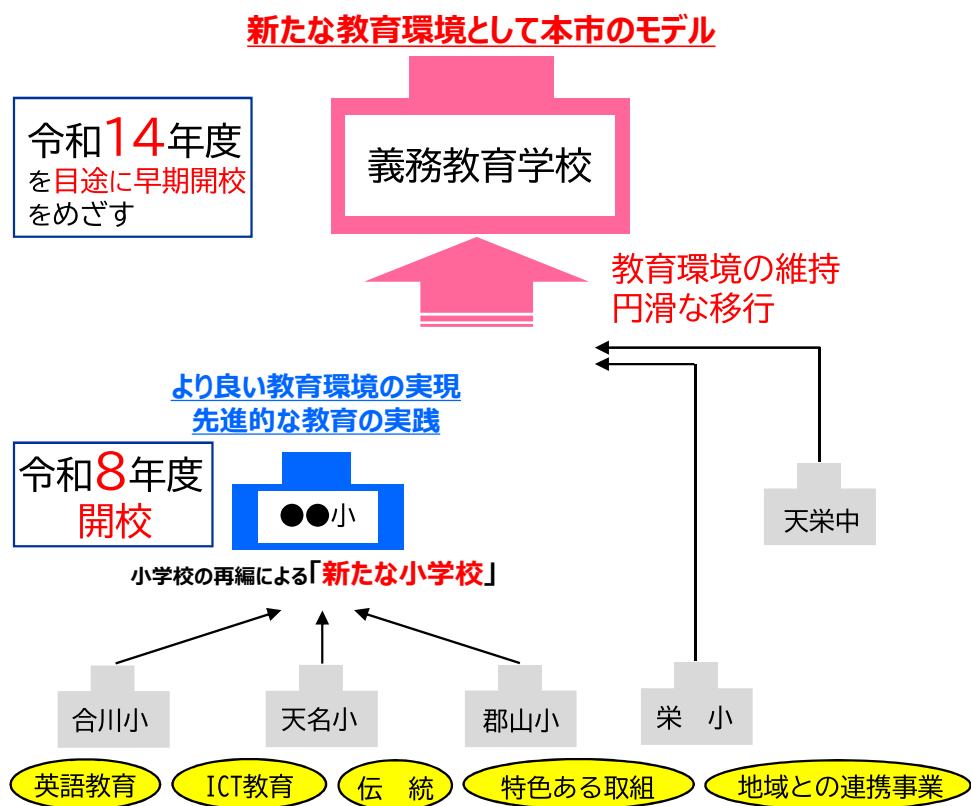
- ・ 9年間の連続した教育課程の編成
- ・ 施設のあり方検討
- ・ 特認校として市内全域から通学可能

「新たな小学校」開校に向けて

【素案P17-19】

「義務教育学校」の開校までに、合川小学校及び天名小学校で複式学級が発生し、**さまざまな課題が顕在化**することが考えられることから、児童により良い教育環境を提供するため、「**新たな小学校**」を開校する。

小中一貫教育
小中連携教育



「新たな小学校」の開校

- 合川小学校及び天名小学校の2校に郡山小学校を加えた3校で学校再編を行い、令和8年4月に「**新たな小学校**」を開校する。
- 「新たな小学校」は、現在の**郡山小学校の校舎**を活用する。
- 「新たな小学校」は、これまで3校で培われてきた取組を継承し、**先進的な教育を実践する**学校をめざす。
- 「新たな小学校」で構築された教育環境や得られた知見を生かして、**円滑な「義務教育学校」への移行**につなげていく。

合川小学校の小規模特認校制度について

- 令和7年度入学者を最後とする。
- すでに小規模特認校制度を利用して合川小学校に通学している児童は、令和8年度以降に通学する小学校について、それぞれの希望や事情に対応していく。

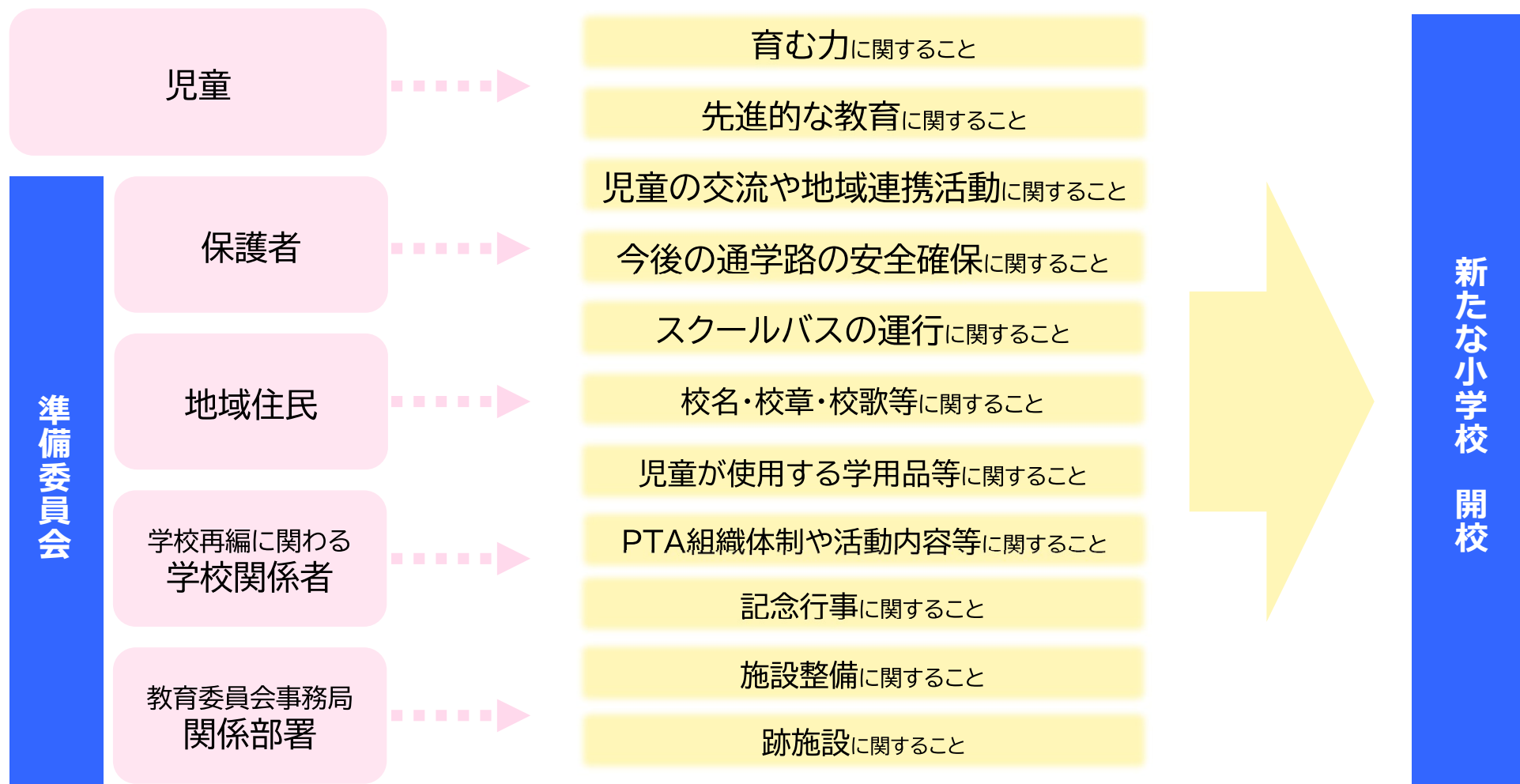
【素案P17-19】

「新たな小学校」

- たくさんの友達と出会い、一緒に遊んだり、協力する機会がふえる
- いろいろな友達と活動をする中で、自分や友達のあらたな一面に気づく機会がふえる
- いろいろな価値観をもつ友達と学ぶ中で、あらたな物の見方や考え方、表現の仕方に触れる
- 運動会の種目などが増え、学校行事がより活性化する
- 集団で行うスポーツ種目の選択肢がふえる(例) サッカー、野球、ドッジボール
- いろいろな長所を持った友達と磨き合い高め合う機会がふえる
- いろいろな友達に自分の考えを伝える機会がふえる
- 進学等の際の大きな集団に適應する力をのばす
- いろいろな活躍の機会をもち、多面的な評価の中で個性をのばす

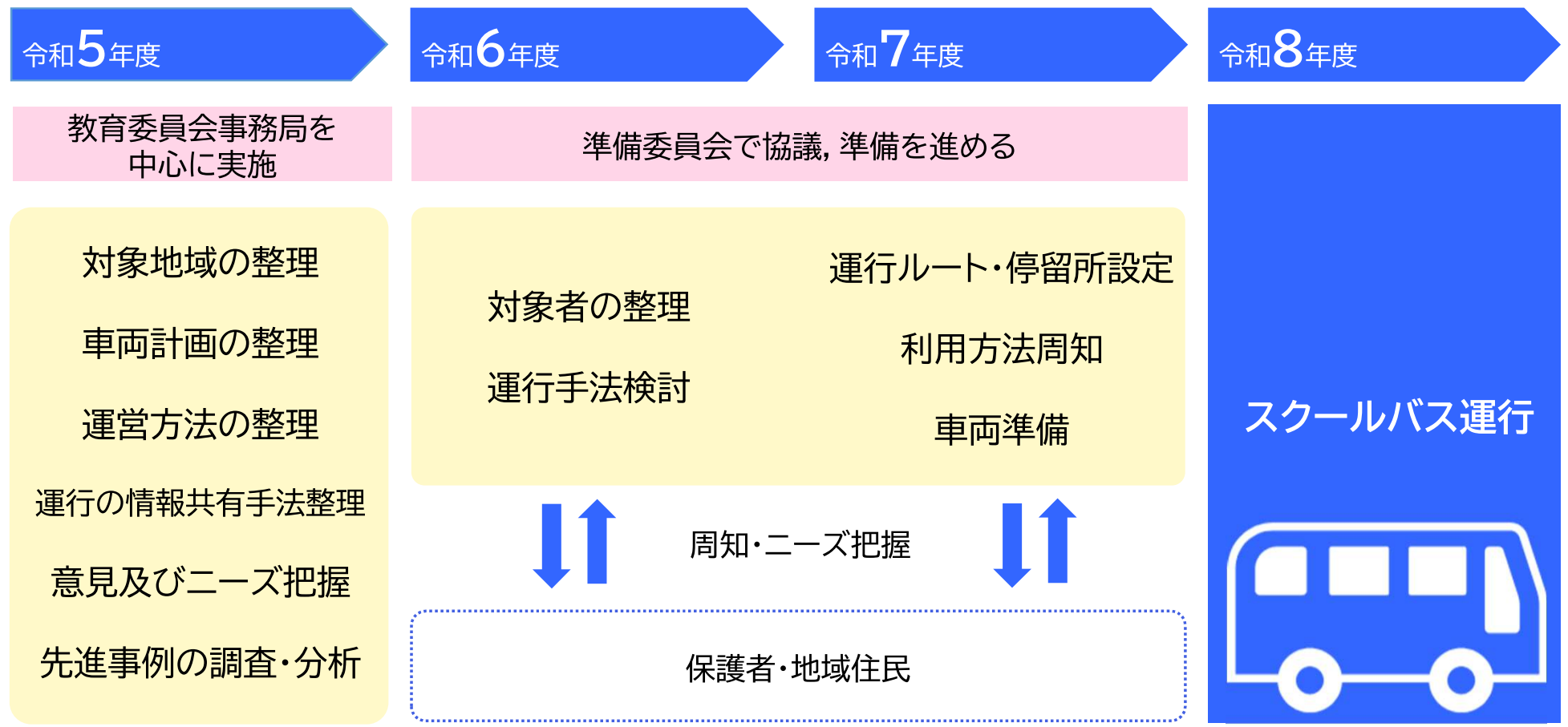


【素案P20-27】



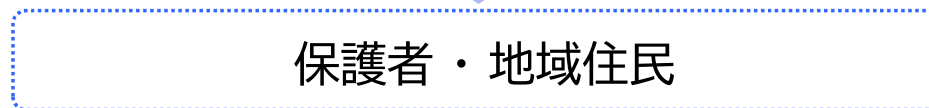
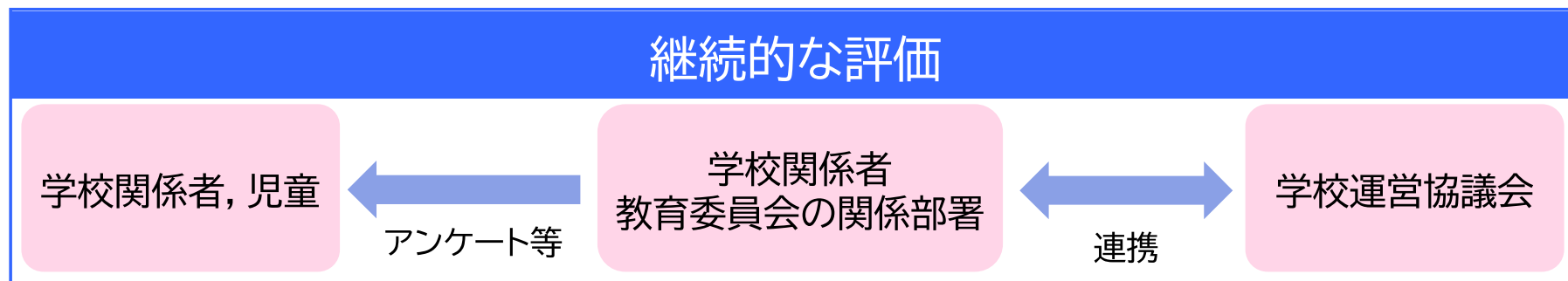
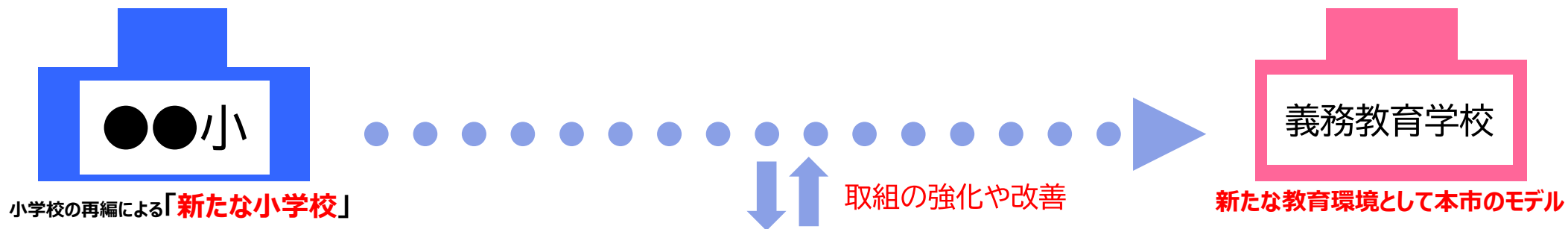
【素案P20-27】

【スクールバス運行に向けたスケジュール案】



【素案P20-27】

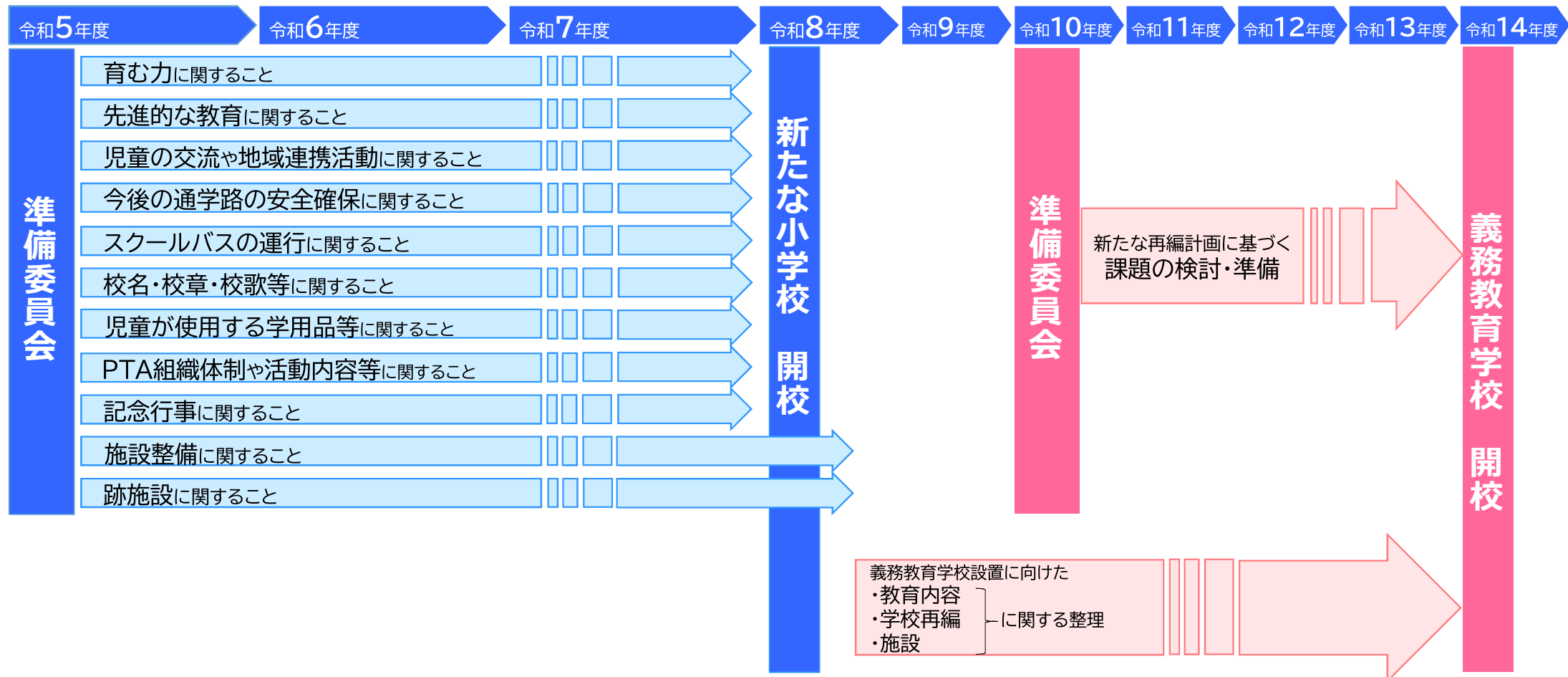
円滑な「義務教育学校」への移行につなげていく



(参考)今後のスケジュール案

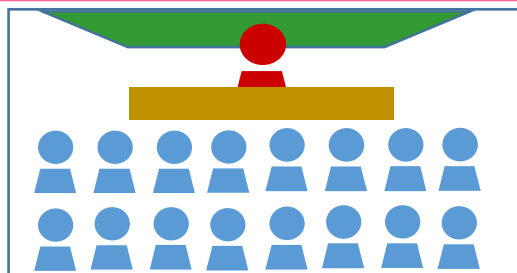
天栄中学校区における学校再編計画(素案)説明会
令和5年9月9日

【素案P20-27】



○少人数指導と複式学級での指導の違いについて

少人数指導について(例:算数)

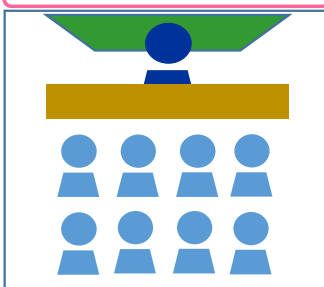
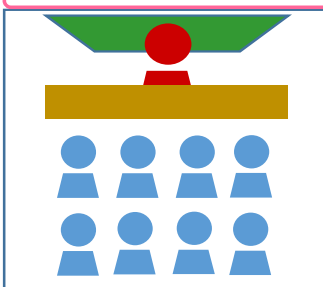


必要に応じて少人数指導を実施

習熟度別指導

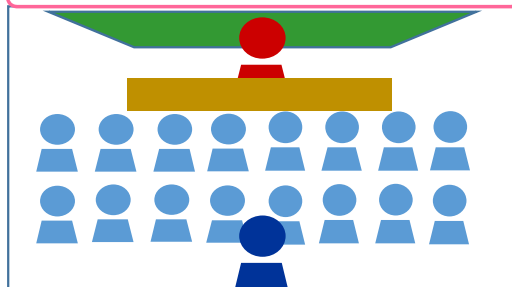
2年生算数(基礎クラス)

2年生算数(発展クラス)



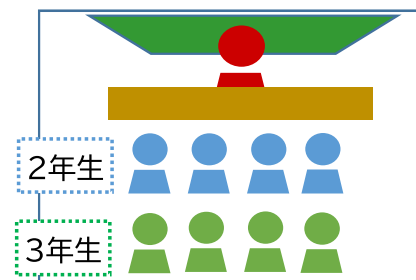
チーム・ティーチング

複数の教員で授業を実施

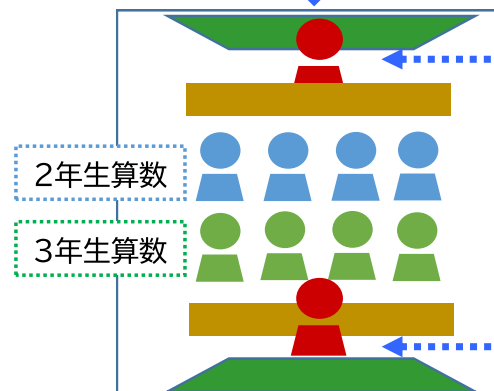


少人数指導では、理解・習熟の個人差が生じやすい教科を教員2人で指導したり、グループに分けたりして、個に応じてきめ細かく指導を行う。

複式学級での指導について(例:算数)



同じ学級で、異なる内容を学習



「わたり」
一人の教員が
2年生と3年生を
交互に指導

複式学級では、学習内容の異なる2つ以上の学年に対して同時に指導を行う。

○ 学校再編後の跡地について

保護者や地域の意向を踏まえて検討していく

屋内運動場やグラウンド



現在

- 地域のスポーツの場
- 災害時の避難場所

文部科学省の「みんなの廃校プロジェクト」

マッチング・情報提供



地方公共団体

個別の廃校の
情報提供・公募

文部科学省ホームページ



事業者

活用の
相談・応募

文部科学省の「みんなの廃校プロジェクト」等を活用して民間活用の可能性を探るなど検討を行いたい。

天栄中学校区における学校再編計画(素案)について
地域の皆さんの意見を募集しています

意見募集期間

令和5年**8月21**日(月) ~ **9月20**日(水)

対象者

- 天栄中学校区に在住の方
- 本案に関係を有する方

計画(素案)閲覧場所

- 教育政策課 (鈴鹿市役所 本館11階)
- 地区市民センター (合川, 天名, 栄)
- 郡山公民館
- 鈴鹿市教育委員会ホームページ